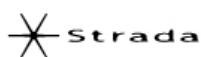


2018年8月27日

業界最多※1。350車種以上に取付け可能な9V型大画面カーナビ

9V型大画面SDカーナビステーション Strada 2機種を発売

ブルーレイも楽しめる高機能モデルと、DVD再生が可能なスタンダードモデルの“選べる大画面”



CN-F1XVD



装着イメージ(CN-F1XVD)



CN-F1DVD

品名	SDカーナビステーション	
品番	CN-F1XVD	CN-F1DVD
搭載ディスプレイ	DYNABIGスイングディスプレイ	DYNABIGディスプレイ
対応動画ディスクメディア	BD/DVD	DVD
希望小売価格	オープン価格	
発売日	2018年10月上旬	
月産台数	2,000台	3,000台

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社は、9V型大画面カーナビを幅広い車種に取付け可能なSDカーナビステーション「ストラダ」の新製品2機種を2018年10月上旬より発売します。

当社は、ディスプレイ部をコンソールから浮かせた新発想のフローティング構造を採用した「DYNABIG (ダイナビッグ)ディスプレイ」を搭載することで、多車種に取り付け可能な9V型大画面カーナビ「CN-F1D」を2016年に発売し、特定車種に限られていた大画面カーナビ市場を活性化してきました。

本年は、ブルーレイも楽しめる「F1XV」とDVD再生が可能な「F1DV」の2モデルで、9V型大画面カーナビのラインアップを拡充。両モデルとも業界最多※1の350車種以上への取り付けを可能とし、ユーザーの選択肢が更に広がります。『F1XV』は、ディスプレイの左右スイング機能や、外光反射に強い「ブリリアントブラックビジョン」を搭載。『F1DV』は新開発の高輝度液晶と低反射フィルムにより、当社従来モデル※4と比べ、明るく視認性が向上しています。更に、年々高まるドライブの安全・安心への関心に応えて、業界初※2となるゾーン30(生活道路区内で車の最高速度を時速30キロに制限する規制)内のスピード超過警告機能等を備えた「安全・安心運転サポート」を新搭載しています。

当社は、大画面カーナビを、より多くのユーザーにお使いいただけるカーナビのスタンダードとすべく、「DYNABIG ディスプレイ」搭載カーナビのラインアップ強化を図って参ります。

<特長>

1. 業界最多※1。350車種以上に取付け可能な9V型大画面カーナビ。
2. ブルーレイも楽しめる高機能モデルと、DVD再生が可能なスタンダードモデルの“選べる大画面”。
 - ・ディスプレイの左右スイング機能や、外光反射に強い「プリリアントブラックビジョン」を搭載(F1XV)。
 - ・新開発の高輝度液晶と低反射フィルム採用で、従来の当社DVDモデルより視認性が向上(F1DV)。
3. 業界初※2となるゾーン30内のスピード超過警告機能や、高速道路の逆走警告機能、更に、スムーズな走行をサポートする「信号情報活用運転支援システム」※3にも対応した「安全・安心運転サポート」を新搭載。

※1 2018年8月21日現在 当社フィッティング調査による。

※2 2018年8月21日現在 当社調べ。国内市販ルート向けカーナビゲーションとして。

※3 オプションの高度化光ビーコン対応ETC2.0車載器「CY-ET2500VD」が必要です。システムの対象路線情報については、一般財団法人道路交通信情報システムセンターのホームページをご参照ください。

※4 「DYNABIG ディスプレイ」CN-F1D、CN-F1SDと比較して。

【お問い合わせ先】

お客様ご相談センター

TEL:フリーダイヤル 0120-50-8729 (受付時間 9:00~18:00 365日)

【特長】

1. 業界最多※1。350車種以上に取付け可能な9V型大画面カーナビ。

ディスプレイ部をコンソールから浮かせた新発想のフローティング構造を採用した「DYNABIG(ダイナビッグ)ディスプレイ」の搭載で、国内350車種以上に9V型大画面カーナビの取付けを実現。特定の車種にしか取付けできなかった大画面カーナビをより身近にしました。フローティング構造を活かして、上下スライド、前後チルト、奥行調整※5に加えて、左右各々15度の角度調整(F1XVのみ)が可能、良好な視認性・操作性を実現しています。『F1XV』のディスプレイフレーム部は、ブラック塗装、ヘアライン加工が施されたアルミ素材を使用、エッジをダイヤモンド加工することで、シャープで高級感ある車内を演出します。『F1DV』はグレー調アルミ素材のフレームにラウンドエッジを採用し、親しみのあるやわらかい印象のデザインに仕上がっています。

※1 2018年8月21日現在 当社フィッティング調査による。

※5 奥行は、取付け時のみ車両の状況を鑑み調整の上、固定させます。取付け後の随時調整は不可。



2. ブルーレイも楽しめる高機能モデルとDVD再生が可能なスタンダードモデルの“選べる大画面”。

「DYNABIG ディスプレイ」に、ブルーレイが楽しめる高機能モデルに加え、DVD再生等、充実した基本機能を備えたスタンダードモデルの「F1DV」を新たにラインアップ。9V型大画面カーナビの選択肢が拡大。『F1XV』は2017年モデル「F1X」の高機能を継承。光の反射を抑え、日中でも明るく視認性の良い「プリリアントブラックビジョン」を搭載。ディスプレイ表面の低反射(AGAR)フィルムと、ガラス面と液晶の間にある空気層を無くしたエアレス構造により、外光の反射、液晶光の内部反射等による映り込みや、映像・画像の輝度低下を抑制。加えて、広視野角、高輝度のIPS液晶を採用しています。『F1DV』にも、低反射(AGLR)フィルムや、映像や地図をよりクリアに再現する新開発の液晶パネルを採用。スタンダードモデルでありながら、当社従来モデル※4に比べ明るく見やすいディスプレイを実現しています。

※4 「DYNABIG ディスプレイ」CN-F1D、CN-F1SDと比較して。

3. 業界初※2となるゾーン30内のスピード超過警告機能や、高速道路の逆走警告機能、更に、スムーズな走行をサポートする「信号情報活用運転支援システム」※3にも対応した「安全・安心運転サポート」を新搭載。

従来の「安心運転サポート」機能を強化した「安全・安心運転サポート」機能を新搭載。ゾーン30 (生活道路区内で車の最高速度を時速30キロに制限する規制) エリアを地図上に表示し、安全な低速運転を喚起します。更に、制限速度を超過すると音声と地図上のアイコンで警告し、歩行者や運転者の安全をサポートします。また、高速道路での逆走への対応を強化。高速道路のSA/PAからの発進時の注意喚起に加えて、実際の逆走を検知し、音声とアイコンでドライバーに警告することで対応を促します。更に、高度化光ビーコンからの情報を活用した「信号情報活用運転支援システム」※3に対応。直近の信号を青信号で通過できる場合にお知らせする「信号通過支援」早めの減速を促す「赤信号減速支援」そして赤信号から青信号への残り時間をお知らせする「発進遅れ防止支援」が、よりスムーズな走行をサポートします。

※2 2018年8月21日現在 当社調べ。国内市販ルート向けカーナビゲーションとして。

※3 オプションの高度化光ビーコン対応ETC2.0車載器「CY-ET2500VD」が必要です。システムの対象路線情報については、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページをご参照ください。

URL: http://www.vics.or.jp/know/structure/beacon_map.html#tsps



4. 自転車位置精度を更に向上。2018年11月より稼働予定の2機を加え計3機の準天頂衛星「みちびき」に対応。道路の標高情報を活用した新アルゴリズムにより、並走する高速道路と一般道路の高低差をより正確に検知。

新たに2018年11月より稼働予定の2機を加えた計3機の準天頂衛星「みちびき」に対応。従来1日8時間の滞在時間が24時間に拡大することで、常に「みちびき」の信号を活用することができ、ビル街や山間部での測位が向上。また、高速道路の入り口等と近くを並走する一般道の高低差を、地図に収録された標高情報とマッチングさせる新アルゴリズムにより正確に測位します。



5. オプションのカーナビ連動ドライブレコーダー「CA-DR02SD」と連携。

オプションのドライブレコーダー「CA-DR02SD」と連携し、カーナビ本体のディスプレイでドライブレコーダーの操作や録画映像の確認ができます。また、地図と映像の2画面表示で撮影場所の確認も可能です。駐車中も振動を検知して録画を開始し、録画された場合はカーナビの画面でお知らせします。さらに、夜間でもフルHD高感度録画が可能。急な明るさの変化による白飛びや黒つぶれを抑える画像補正技術(HDR)も搭載しています。



CA-DR02SD



CA-DR02SD 車載取り付け例

6. その他の機能。

- 直感的でスムーズな操作感を実現する「ダイレクトレスポンス」が更に進化。
指の動きに瞬時に反応し、スムーズな操作を実現。指の動きにあわせて、よりストレスのないスクロールが可能です。
- ハイレゾ音源再生に対応し、車内での高音質音楽再生が可能(F1XVのみ)
ブルーレイフォーマットの高音質リニアPCM音源に加え、FLAC、WAVフォーマットのハイレゾ音源が、SDカード、USBメモリーを通して再生が可能です。最大192kHz/24bitのハイレゾ音源を「音の匠」と高速演算DSPが高音質のままスタジオマスターサウンドにチューニング、高音質DACが高音質のままアナログ信号に変換します。また、ハイレゾ音源も含めた音質向上のために独自のカスタムストレーダコンデンサも搭載しています。
- 交通情報システム「VICS WIDE」※6に対応。
「VICS WIDE」※6からの渋滞情報を受け、渋滞を避けるルートを探索・案内する「スイテルート案内」機能を搭載。都心でも、ストレスの少ないドライブを実現します。

※6 「VICS WIDE」は一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターのサービスです。

- 目的地検索ができるスマートフォンアプリ「NaviCon®」に対応。
目的地検索ができるスマートフォンアプリ「NaviCon®」に対応。最新の店舗・スポット情報をスマートフォンで検索し、情報をカーナビに転送の上、ルート探索ができます。
- 地図更新最大3年分付き。
WEBダウンロードによる地図データ更新に対応。
CN-F1XVD
○有効期間:2018年12月中旬から2021年12月10日まで(予定)。
全地図更新:2019年8月下旬から、期間内に1回限り。
部分更新:最大3年間(道路データは2ヶ月毎更新。索引データは4ヵ月毎更新)。
CN-F1DVD
○有効期間:2019年8月下旬から2021年12月10日まで(予定)。
全地図更新:期間中に1回限り ※部分更新はありません。

【仕様一覧】

		CN-F1XVD	CN-F1DVD
電源	電源電圧	DC12 V(試験電圧 13.2 V) マイナスアース	
	消費電流	2.5 A以下(AUDIO OFF時)	

液晶ディスプレイ	画面寸法(幅×高さ×対角)	9 V型ワイド 199 mm×112 mm×228 mm	9 V型ワイド 198 mm×112 mm×228 mm
	映像入力	RGB(ナビゲーション画面)	
	画素数	2 764 800画素 (縦720×横1 280×3)	1 152 000画素 (縦480×横800×3)
	有効画素数	99.99 %	
	表示方式	透過型カラーフィルター方式	
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式	
	使用光源	内部光(LED)	
	タッチパネル	静電容量方式	
アンプ	定格出力	18 W×4	
	最大出力	50 W×4	
	適合スピーカーインピーダンス	4 Ω(4~8 Ω 使用可能)	
ナビゲーション ユニット	外形寸法(幅×高さ×奥行き) 突起部を除く	178 mm×100 mm×170 mm (取付奥行き寸法 168 mm)	
	質量	約2.5 kg	約2.3 kg
	動作温度	- 10 °C~+60 °C	
ディスプレイ ユニット	外形寸法(幅×高さ×奥行き) 突起部を除く	240 mm×141 mm×19 mm	
	質量	約0.9 kg	
ブルーレイ ディスク・ DVD プレーヤー※	信号方式	Y=1.0 Vp-p Cb=Cr=0.7 Vp-p(内部) NTSC方式 1.0 Vp-p(出力)	
	周波数特性	5 Hz~22 kHz (サンプリング周波数48 kHz)	
	信号対雑音比(SN比)	90 dB(IHF, A)	
	ワウ・フラッター	測定限界以下	

※ブルーレイディスクプレーヤーはCN-F1XVDのみ

【主なオプション製品】

品名	品番	発売日	希望小売価格 <税抜・取付費別>	対応機種
ドライブレコーダー	CA-DR02SD	10月上旬	オープン価格	全機種
車両・AVインター フェースコード	CA-LAV200D	発売中	2,500円	CN-F1DVD
リヤビューカメラ	CY-RC90KD	発売中	オープン価格	全機種
ETC2.0車載器	CY-ET2500VD	10月上旬	オープン価格	全機種

ETC2.0車載器	CY-ET2010D	10月上旬	オープン価格	全機種
-----------	------------	-------	--------	-----

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。